

# 被災者支援などが評価

2/石巻田  
①

## 地域づくり 総務大臣表彰 石巻地方から2団体1個人

平成23年度地域づくり総務大臣表彰がこのほど発表され、石巻地方から団体表彰で震災復興や被災者支援に務めた特定非営利法人の石巻スポーツ振興サポーター(松村善行代表)とフェアトレード東北(布施龍一代表)ともに石巻市、個人表彰で川の自然体験などを展開している新井健夫氏(同市)が選ばれた。

地域をより良くしよ一人を表彰する制度で、一賞、県東部地方振興事務局が主催する個人(全国30団体7個人)が受二務所に上ると、震災が

あった本年度は被災地からの推薦が多く、石巻地方からは初選出という。国民一体となった復興の取り組みが評価された南三陸町が大会に選ばれている。石巻スポーツ振興サポーターはいつ

でも、どこでも、だれでもスポーツが楽しめるまちづくりを目指し、子どもたちや障害者、高齢者を対象にしたスポーツプログラムなどを実施。震災後は被災児童対象のスポーツ遊びの提供や運動道具の寄贈に取り組んだ。フェアトレード東北は、フェアトレード(公正な取引)認証商品の普及からスタートし、障害者やひきこもり、若年無業者(ニート)を対象にした米づくりなどソーシャルファーム事業を手掛け、社会的弱者の雇用を支援。震災後は公的支援の届きにくい在宅避難者や半島部の被災者の巡回訪問を行ってきた。個人表彰の新井氏はNPO法人ひたかみ水の里を設立し、子どもに川の自然を体験してもらう「めだかつてクワプ」や小学校での出前講座「川の学校」などを開催。会社経営と地域貢献活動を一体的に取り組む姿勢が評価された。本年度も事業を継続し、津波を体験した子どもたちが、自然と向き合い生きる大切さを身につけた。表彰式は例年東京都内で行われていたが、本年度は地域再生への意味合いから、仙台市内で2月4日に開かれた。